

坂越中学校

学校だより

# 潮流

10 月 号

2009, 10 . 1



## ボランティアの心

青い空に涼しい風が吹き始めるさわやかな秋になりました。毎年10月になると、日本中に「赤い羽根」の共同募金が行われます。皆さんも街頭で「赤い羽根の共同募金にご協力よろしくお願いします」と呼びかけているのを聞いたことあると思います。

この「赤い羽根の共同募金」は昭和22年(1947年)から行われているそうです。この共同募金で集めたお金は、全国で困っている人等(例えば、お年寄りや身体の不自由な人、重い病気で何年も入院している人、困っている子ども達・・・)のために使われています。

この共同募金は、もとは、スイスのある村の牧師さんが道ばたで「困っている人のために、募金してください。困っている人はどうぞお使い下さい」と書いた木箱をおいて呼びかけたのが始まりだそうです。

どんな気持ちで、木箱をおいたのでしょうか。

きっと、牧師さんは困っている人を助けるために自分一人で頑張ったのだけれど、限界があるので、多くの人に協力してもらいたいと考えたのでしょう。また、「互いが思いやりの心をもって助け合いが出来る世の中になってもらいたい」という願いもあったのかもしれません。

昭和22年の日本は、戦争で大きな被害を受け、焼け出され困っている人がたくさんいました。そこで、スイスの牧師さんの考えを日本に取り入れとたのだと思います。

それから、10月に共同募金が行われるようになったそうです。

このような募金活動はたくさんあります。「ユニセフ募金」「緑の羽根」今年も夏休みの終わりに行われました「24時間テレビ：愛は地球を救う」など多くあります。

また、募金以外にも、古切手、書き損じの葉書、使い終わったテレホンカード、さらに、皆さんが今集めている「ペットボトルのキャップ」などいろいろあります。

ところで、みなさんは、電車やバスの中で、お年寄りや赤ちゃんを抱いているお母さんを見かけたとき、どうしますか。

「どうぞ、こちらへおかけ下さい」と声をかけることが出来ますか。

また、目の不自由な方が横断歩道を渡ろうとしているとき、「一緒に渡りましょうか」と声をかけることが出来ますか。

声をかけることは、とても大切なことだと思います。でも難しいですね。もし、ひとりではできないとき、友達や家族、近くの人に呼びかけてみたらどうでしょうか。

人の為に何かできることは、とても素晴らしいことです。頑張れ！、坂中生

学校長 山根 英樹



## 行事予定

- 1(木) 共同募金(街頭募金)
- 2(金) 相生高校・龍野高校オープンハイスクール
- 3(土) 市中学校新人体育大会
- 4(日) 高雄小学校運動会和太鼓部出演
- 5(月) 生徒集会・赤穂高校オープンハイスクール
- 6(火) 専門委員会・市新人体育大会野球決勝
- 7(水) 県・市教委学校訪問
- 8(木) 学校保健委員会・健康フォーラム
- 9(金) トライやる・ウィーク説明会&事前訪問  
太子高校オープンハイスクール
- 11(日) 坂越秋祭り太鼓部出演
- 13(火) 中間テスト  
トライやる・ウィーク事前訪問予備日
- 14(水) 中間テスト
- 15(木) 市連合音楽会和太鼓部出演
- 16(金) 英語検定
- 17(土) 西播中学校新人大会  
市総体駅伝大会
- 19(月) トライやる・ウィーク(~23日)
- 20(火) いきいき学校(1-1)オープンスクール  
市中学校「学校防犯対策委員会」
- 21(水) いきいき学校(1-2)オープンスクール
- 24(土) 坂越地区ふるさとまつり
- 25(日) 坂越地区ふるさとまつり
- 26(月) 生徒集会・職員会議
- 27(火) いきいき学校(3-1)オープンスクール  
専門委員会  
県立大附属高校オープンハイスクール
- 28(水) いきいき学校(3-2)オープンスクール
- 30(金) 漢字検定・学童展搬入
- 31(土) 学童展(~11/4)
- 11/6(金) 校内合唱コンクール

# Treasure every encounter

< 一期一会 >

国際社会の急速な進展に対応して、これからの国際社会に生きる青少年の育成を図るために、国際理解教育を推進していくことは、我が国が避けて通ることのできない課題です。とりわけ、学校教育においては、諸外国の人々の生活や文化を理解し、尊重するとともに、我が国の文化と伝統を大切にする態度を育成し、国際社会に生きる日本人としての自覚と責任感を涵養することが強く求められています。

小・中学校で英語を母国語とする外国人講師との接触の機会を多くし、日常的に生の英語に触れることによって、コミュニケーション能力を一層育てていくとともに、異文化を理解し英語学習に意欲的に取り組めるようにと、赤穂市でも2名の Assistant Language Teacher(外国語指導助手)を採用しています。

本校にも、9月1日から Mr. Brodie Karel(ブローディ・カロールさん)が赴任され、生徒たちと楽しく英語の授業をしてきました。残念ながら、10月2日で本校での任務を終えられ、次は城西小学校の方へ赴任されます。ブローディさんは、日本には以前にも旅行で来られたことはありましたが、指導助手としては坂越中での勤務が初めてでした。そこで、赤穂の印象や坂越中学校での生活の感想などを聞いてみました。



< Q1 > なぜ日本でALTの仕事をしたと思ったのですか？

< A1 > たくさんの国を旅行してきた中で、日本をとてとても気に入り、日本のことや日本語をもっと学んでみたいと思った。また、日本旅行中にALTと出会って、生徒に英語を教えることはとても楽しいことだと思ったし、ALTになることで日本のことを知るとてもいい機会だと思ったから。

< Q2 > 坂中生の印象はどうですか？

< A2 > とてもフレンドリー。気軽に話しかけてくれることがうれしい。授業も楽しくできる。

< Q3 > 日本の中学生とオーストラリアの中学生の違いはありますか？

< A3 > 日本の中学生の方が素直で礼儀正しいし、よい行いをする。オーストラリアの生徒の方が授業中うるさいことも多い。多国籍の生徒がいるので、それぞれ国民性も違い、自由な雰囲気がある。

< Q4 > 赤穂に住んでみた感想はどうですか？また、学校以外にどんなところに行きましたか？

赤穂はとてもきれいな町だと思う。お店も遅くまで、また日曜日でも開いている。オーストラリアとは全く違うけれど、自然がたくさんあって、休日に海沿いや山沿いをサイクリングしてみた。国内では、東京・福岡・大阪・神戸・姫路・京都・札幌などに行った。北海道で初めてスキーとスノーボードをしてとても楽しかった。

< Q5 > 文化の違いを実感したのはどんなことですか？

< A5 > トイレにボタンがたくさんあること。やたらおじぎをすること。

< Q6 > これから日本でしてみたいことや将来の希望は何ですか？

< A6 > たくさんの人と出会い、日本語を話せるようになりたい。旅行にも行きたい。将来は幸せな家庭を持ちたい。

My Friends



## 市・西播新人大会

頑張ります！

部活動	試合日	試合場所
野 球	10/3(土) 予備 10/5(月) 決勝 10/6(火) 予備 7(水)	城南・野球場
陸 上	10/3(土) 予備 10/4(日)	城南・陸上競技場
バレー	10/3(土) 予備 10/4(日)	城南・総合体育館
テニス	10/3(土)個人戦 予備 10/5(月) 10/4(日)団体戦 予備 10/5(月)	城南テニスコート
剣 道	10/3(土) 予備 10/4(日)	赤穂中学校
水 泳	8/17(月)実施済み	
西播新人大会は10/17(土)・18(日)に行われます。 市駅伝は10/17(土)に行われます。		

Sakoshi Junior High School is the first school I've visited in Japan and I am sad to leave. It has been a fantastic school and I will have many fond memories of the time I spent here.

For the 3rd year students, I wish you all good luck in Senior High School and in your work in the big wide world.

For the 1st and 2nd year students, I look forward to hopefully seeing you again in the next school year.

If you see me around Ako, please say hello.

Keep learning English and I will keep learning Japanese!

For later in life: Travel as much as you can, see the world.

You will have fun and you will meet and make friends with many fantastic people.

Treasure every encounter.

Doumo, Arigatou Gozaimashita.

Brodie Karel

頑張って訳してみてください。

